

<h1>お〜い</h1>  	平成25年	143	
	月刊	9	月号
	発行	「お〜い」編集委員会 品川区西大井 4-1-8 大井第三地域センター内 ☎ 3773-2000	

大井第二・第三地区合同区民まつり！！

7月27日(土)に大井第二・第三地区合同区民まつりが伊藤学園校庭で開催されました。前日まで雨が心配されましたが、当日は天候に恵まれ朝からたくさんの方々にお越しいただきました。

会場内の模擬店では、町会・青少年対策地区委員会らによる焼きそば・フライドポテト・ミニカレー・ソースせんべい・ラムネ・かき氷などの店舗が賑わいを見せ、多くの店が完売していました。

ゲームコーナーではマジックバルーン・フェイスペイント・似顔絵・ウォーターバトル・ミニSLなど、趣向を凝らした催しが数多くあり、子どもたちは夢中になって楽しんでいました。

また、会場中央で行われたイベントでは伊藤学園吹奏楽部や大井囃子の演奏、子どもたちの一輪車の



演技やダンスなど、暑さを忘れさせるような元気のいいパフォーマンスが次々と披露され、まつりの雰囲気を一層盛り上げてくれました。

今年も暑さの厳しい中での開催となりましたが、区民まつりの来場者数は昨年を上回る約6,000人にのぼり、大盛況のうちに終わることができました。

(区民まつり実行委員会事務局 記)



災害に
備えよう

大井第二・第三地区合同防災訓練のお知らせ

9月22日(日)西大井広場公園にて
時間：午前9時15分～12時

町会めぐり
シリーズ企画

わたしが町会長です！

西大井四丁目町会

昭和20年、伊藤小国民学校一年生で、学童疎開し、原町田で終戦を迎えました。地元に戻って来て、伊藤小学校やそのまわりも焼け野原となっていたので、本当に驚きました。当時、伊藤小学校は焼けてしまったので、原小学校の校舎を借りて勉強しました。二年生になり、仮校舎が出来たので、やっと伊藤小学校で勉強する事が出来ました。とても嬉しかったのを覚えています。

成人してから、伸士服の仕立て職人となり店を持ちましたが、大好きな町の為に、何かお役に立ちたいと思い、地域の少年野球チーム、西四ホークスの監督に就任しました。平成元年7月、第41回品川区少年野球大会大井地区大会で優勝し、町内会をパレードした時は、町



内の方々が、本当に喜んでくださり、私も選手達も、大変誇らしく、嬉しく思いました。

その後、青少年対策地区委員もさせていただき、いろいろな経験をさせていただきました。

又、大井消防団は結成50年になりますが、当初より団員として、現在迄努めさせていただいております。

平成22年、四丁目町会長に就任いたしました。地域の為に大好きな町の為に多くの方々との出会いを大切に、絆を深めていきたいと思っております。
(西大井四丁目町会会長 浅見光利 記)

大井第一小学校「避難所運営訓練」

猛暑の真只中7月12日(金)夜9時から7月13日(土)昼まで、大井第一小学校多目的室を中心に行なわれました。参加者は大井地区大井庚塚町会13名、大井倉田町会9名、大井鹿島町会10名、校長・副校長・オヤジの会・区防災課の合計39名です。

今回の訓練内容は避難所受付に始まり、お泊り体験、朝食作り、AED講習、災害用伝言ダイヤル講習と盛り沢山でした。まず開会式に続いて毛布を備蓄倉庫より運び出し参加者に1枚ずつ配布、多目的室での就寝訓練です。10時消灯、翌朝6時起床、毛布片付け後、朝6時30分頃からバーナーでのお湯沸し、婦人達は手際良く、炊き込みアルファ米にお湯注ぎカップ味噌汁での朝食、20分待ってのいただきまーす。おいしかったですよ。片付け後、8時30分よりAED講習です。大井庚塚町会、内藤AED普及員の指導の下、1時間しっかり身に付ける事が出来ました。続いて災害用伝言ダイヤル講習会です。DVDで予習した上で実際に校舎玄関に災害用特設公衆電話を設置、参加者全員が171にダイヤル、再生・録音を体験しました。災害時は、全国から被災地への電話がつながりにくいので「災害用伝言ダイヤル171」は被災住民の皆さんの安否を伝える声の伝言版です。もしもの為に覚えてそして声掛けしたいものです。今回の講習会では各町会の判断で持参した防災品にバラツキがありました。今後の為に上パキ、スリッパ必ず持参すべきです。就寝用マスクも忘れずに準備したいものです。今回の訓練で学ぶ事は、してもら側から準備する側なのだという事、また大数見校長より「最悪の状況を考えて行動して欲しい」との挨拶がありました。
(大井鹿島町会 古川寿男 記)